2026年11月27日

各　位

会 社 名　トグルホールディングス株式会社
代表者名　代表取締役　伊藤 嘉盛
（コード番号 652A 東証グロース）
問合せ先　執行役員CFO　榎本 佑介
（TEL.03－5843－8314）

（訂正・数値データ訂正）
「2026年９月期　決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部訂正に関するお知らせ

当社は、2026年11月13日に公表いたしました「2026年９月期決算短信〔日本基準〕（連結）」の記載内容に一部訂正すべき事項がありましたため、下記のとおり訂正いたします。また数値データも合わせて訂正いたします。

記

１．訂正の理由

2026年９月期決算短信〔日本基準〕（連結）の公表後に、内容の一部に誤りがあることが判明しましたので訂正いたします。なお、連結財務諸表の訂正は連結貸借対照表及び連結キャッシュ・フロー計算書のみであり、連結損益計算書に訂正はありません。

２．訂正の内容（訂正箇所には下線を付しております）

添付資料
１．経営成績等の概況
（２）当期の財政状態の概況
【訂正前】
（省略）

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して953,844千円増加し、11,712,586千円となりました。流動負債は625,404千円減少し、7,821,612千円となりました。これは主に、物件売却に伴う借入金返済により短期借入金が1,035,928千円減少したことによるものであります。固定負債は1,579,248千円増加し、3,890,974千円となりました。これは主に、長期借入金が1,629,387千円増加したことによるものであります。

（省略）
【訂正後】
（省略）

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して953,844千円増加し、11,712,586千円となりました。流動負債は520,748千円減少し、7,926,268千円となりました。これは主に、物件売却に伴う借入金返済により短期借入金が1,035,928千円減少したことによるものであります。固定負債は1,474,592千円増加し、3,786,318千円となりました。これは主に、長期借入金が1,524,731千円増加したことによるものであります。

（省略）

３．連結財務諸表及び主な注記

（１）連結貸借対照表

【訂正前】

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2025年９月30日）	当連結会計年度 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	276,607	258,105
（略）		
１年内返済予定の長期借入金	871,498	557,409
（略）		
契約負債	―	88,043
（略）		
流動負債合計	8,447,016	7,821,612
固定負債		
（略）		
長期借入金	2,062,696	3,692,083
（略）		
固定負債合計	2,311,725	3,890,974
負債合計	10,758,741	11,712,586

【訂正後】

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2025年９月30日）	当連結会計年度 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	276,607	206,669
（略）		
１年内返済予定の長期借入金	871,498	662,065
（略）		
契約負債	―	139,479
（略）		
流動負債合計	8,447,016	7,926,268
固定負債		
（略）		
長期借入金	2,062,696	3,587,427
（略）		
固定負債合計	2,311,725	3,786,318
負債合計	10,758,741	11,712,586

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年10月１日 至 2025年９月30日）	当連結会計年度 （自 2025年10月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
（略）		
仕入債務の増減額（△は減少）	△465	△18,501
契約負債の増減額（△は減少）	△10,000	14,707
（略）		
小計	△3,259,945	1,842,310
（略）		
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,922,293	1,179,846

【訂正後】

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年10月１日 至 2025年９月30日）	当連結会計年度 （自 2025年10月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
（略）		
仕入債務の増減額（△は減少）	△465	△69,937
契約負債の増減額（△は減少）	△10,000	66,143
（略）		
小計	△3,259,945	1,842,310
（略）		
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,922,293	1,179,846

（５）連結財務諸表に関する注記

（表示方法の変更）

【訂正前】

（連結貸借対照表）

前連結会計年度において「流動資産」の「その他」に含めて表示していた「前渡金」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「その他」に表示していた 343,843千円 は、「前渡金」 212,550千円、「その他」 131,293千円として組み替えております

【訂正後】

（連結貸借対照表）

前連結会計年度において「流動資産」の「その他」に含めて表示していた「前渡金」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「その他」に表示していた 343,843千円 は、「前渡金」 212,550千円、「その他」 131,293千円として組み替えております。

前連結会計年度において「流動負債」の「その他」に含めて表示していた「賞与引当金」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動負債」の「その他」に表示していた 328,997千円 は、「賞与引当金」 1,000千円、「その他」 327,997千円として組み替えております。

（連結キャッシュ・フロー計算書）

前連結会計年度において「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めて表示していた「賞与引当金の増減額」及び「立替金の増減額」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた 83,260千円 は、「賞与引当金の増減額」 1,000千円、「立替金の増減額」△197千円、「その他」82,457千円として組み替えております。

以　上